

福島の魅力が大集結！大阪の専門学生が企画・運営 第2回 ふくしまマルシェ at OS 広場

新米、直送野菜、「フルーツ王国・福島」を代表するりんご、福島銘菓、金賞受賞蔵の日本酒、ふくしまっ子のソウルフードなどなど、福島県の「おいしい！」を発信します。

日時：2025 年 12 月 7 日（日）10：00 ～ 16：00

場所：OS 広場イベントスペース 大阪市北区小松原町 3-3

学校法人山口学園 ECC 国際外語専門学校（大阪市北区 学校長：大谷内圭）の選択教科「つなぐ福島」受講生が、福島県魅力を発信する福島銘産品市「ふくしまマルシェ」を開催します。福島県産の新米、野菜、「フルーツ王国・福島」を代表するりんごをはじめ、復興の花「アンスリウム」の生花、そして銘菓などなど！また、福島県出身のタレント「なすび」さんによる、ラジオ福島公開生放送も実施。大阪市北区の中心地・OS 広場イベントスペースに、学生の「ふくしま愛」が広がります。



↑ 昨年度、第1回の様子



↑ OS 広場イベントスペース 阪急東通り商店街入口

イベント名：福島銘産品市「ふくしまマルシェ」

主催：学校法人山口学園 ECC 国際外語専門学校「つなぐ福島」受講生

目的：東日本大震災と原発事故からの復興支援と風評風化対策・福島県魅力発信

出店者：福島県大阪事務所（日本酒、おつまみの販売）／会津・Bond & Co.（日本酒・お菓子の販売）／川俣町・観光農園スマイルファーム（アンスリウム・米・クッキーの販売）／福島市観光コンベンション協会（産地直送野菜の販売）株式会社ラジオ福島（「Radio de Show」2 時間公開生放送 13：00～15:00）／ECC 国際外語専門学校「つなぐ福島」（福島県産品の販売：りんご、野菜、銘菓、ソウルフード「凍天」等）

◇主催団体・「つなぐ福島」とは◇

学校法人山口学園 ECC 国際外語専門学校を選択科目「つなぐ福島」を受講する学生の団体です。授業は、東日本大震災により、未曾有の複合災害に見舞われた福島県について学び、風評風化対策、および、福島県の現状を知り、学生それぞれの専門分野や視点から、研究・発信します。在籍コースを問わず受講が可能で、現在 11 名が受講中。受講生は、実際に福島県に赴き体感した、福島県魅力を発信するために、当イベントを企画・開催します。

* 本校は、2024 年 9 月、関西地方での福島県の情報発信を継続的に実施するために、福島県と連携協定を締結し、選択教科「つなぐ福島」を新設・開講しました。

授業内容

福島県の基礎知識・東日本大震災原子力災害からの歩み・食の安全性について・防災と減災・自助共助公助・救命救急講習・福島視察研修（2 泊 3 日）・福島魅力発信のため関西地域のイベントに参加し、銘製品の販売や運営ボランティアを実施



左上：「つなぐ福島」受講生 上中・右「授業の様子」



左下：「大阪市北区イベントにて物販」 下中「内堀福島県知事表敬訪問」
下右：「福島研修にて」



↑「つなぐ福島」受講生
グローバルビジネスコース・張晏寧

私は地震が多い台湾出身ということもあり、福島での出来事に強い関心を持っていました。メディアで報道される福島は原発事故や食の安全、処理水問題に焦点が当てられていますが、それが福島の全てではないと感じ、実際に自分の目で見て確かめたいと『つなぐ福島』の授業を受講しました。実際に福島を訪れ、政府の政策だけではなく、色々な企業、地元の方々が力をあわせて、前向きに復興に取り組む姿に感動しました。現地で感じたことを、拙い日本語でも伝えることが大事だと思いますので、SNS を通じて福島魅力を発信していきたいです。

← 福島市民のソウルフード「凍天（しみてん）」。学生のリクエストで販売が決定。